



博学連携展示 松戸市文化ホールにて 「松戸探検 100年前からの暮らしのうつりかわり」開催



体験コーナー「枡で小豆の量をはかってみよう！」

博学連携展示「松戸探検 100年前からの暮らしのうつりかわり」は、小学校3年生社会科の学習内容に合わせた展覧会です。今の私たちの暮らしには、ボタンひとつで動く便利な機械や、ガス・水道がありますが、それらがなかった頃はどのような生活だったのでしょうか？本展では、100年前からの農家の暮らしの中の「食べる」や夏と冬の「暮らし」に注目した道具を約55点展示するとともに、小豆の量を枡ではかるなどの楽しい体験展示も設けます。

今回は松戸市立博物館が工事休館中のため、松戸市文化ホールに場所を変えて開催いたします。



体験コーナー

「天秤棒で桶をかついでみよう」



体験コーナー「足あと探偵！きみの足は何文？」



※博学連携とは、文字通りに博物館と学校が子どもたちの教育を媒介として連携することであり、博物館の実物資料の見学や体験展示などを通して、学校教育の充実に寄与します。

- 会期 令和8年2月7日（土）～2月22日（日）
- 時間 10時から17時
- 休館日 月曜日（2月9日、2月16日）
- 会場 松戸市文化ホール・ギャラリー1（松戸1307-1松戸ビルヂング4階）
- 観覧料 無料

【本件に関する問い合わせ先】

〒270-2252 松戸市千駄堀671
松戸市生涯学習部文化財保存活用課博物館
☎047-384-8272 FAX047-384-8194
✉ mchakubutsukan@city.matsudo.chiba.jp

松戸市文化ホールでこんなにちは。

令和7年度博学連携展示

松戸探検

100年前からのくらしのうつりかわり

いまの私たちのくらしには、ボタンひとつで動く便利な機械や、ガス・水道がありますが、それらがなかった頃はどのような生活だったのでしょうか？本展では、そんな時代のくらしの様子を紹介します。

観覧
無料

2026年2月7日〔土〕→2月22日〔日〕

会場：松戸市文化ホール・ギャラリー1

開館時間＝10:00～17:00（入館は閉館の30分前まで）
休館日＝2月9日(月)、2月16日(月)

松戸市立博物館

https://www.city.matsudo.chiba.jp/m_muse/



松戸市立博物館は工事のため休館中です。
展示会場は松戸市文化ホールですので、
お間違えのないようにご来場ください。

